

《基礎教育科目 基礎教育科目 選択必修》

科目名	子どもと植物（幼児と環境）				
担当者氏名	鳥海 重治				
授業方法	講義	単位 卒業の必修・選択	2・選択必修	開講年次・開講期	1年・後期
科目 / 施行規則に定める 科目区分又は事項等					

《授業の概要》

子どもにとって、身近な自然を感じる環境は重要であり、保育者として、子どもたちが直に触れる植物について学び、子どもたちの保育の場でもある自然環境をより良く整えることは大切である。そのために保育における自然を整備するために次のことを説明する

1. 子どもにとって身近な植物について概説する
2. 子どもにとって特に身近な植物の生育技能について説明する
3. 子どもにとって身近な植物や昆虫等について説明する

《参考図書》

授業内で紹介する

《教科書》

「身近な自然で楽しい保育」監修者：森川 紅 編集者：後藤和佳子（ひかりのくに）

《授業の到達目標》

1. 身近な植物について積極的に知識・理解を深める
2. 身近な植物を育てる技能や自然環境を整えるために考え判断できる能力を身につける
3. 身近な植物に関心・意欲を持って調べ、植物に主体的に取り組むことができるようにする

《科目番号 / 担当形態 / 免許資格の必修区分 / 備考》

科目番号：C02
担当形態：単独
幼稚園教諭：・
保育士：・

《成績評価の方法》

平常点（意欲・関心等）30%、課題（ワークシート、授業内レポート、作品）70%

《担当教員の業務経験と授業の関連》

小学校・中学校において理科教員としての実務をもとに、子どもたちの身近な植物の全体的知識や生育方法について分かりやすく説明します

《授業計画》

週	テーマ	学習内容 / 学習課題【予習復習・時間】
1	身近な自然と植物	身近にある植物を思い起こし、自然と植物とのかわりについて考える 身近にある植物（花）の名前を書き出す（予習）【15分】
2	地球環境と植物	地球環境と植物のはたらきについて考える 地球環境についてレポートを完成する（復習）【30分】
3	植物を知る	身近な植物（サクラ、チューリップ）について学ぶ 教科書の8～11ページを熟読する（予習） 配付資料を熟読する（復習）【30分】
4	植物を知る	身近な植物（タンポポ、アジサイ）について学ぶ 教科書の12～15ページを熟読する（予習） 配付資料を熟読する（復習）【30分】
5	植物を知る	身近な植物（アサガオ、ヒマワリ）について学ぶ 教科書の16～19ページを熟読する（予習） 配付資料を熟読する（復習）【30分】
6	植物を知る	身近な植物（トマト、キュウリ、サツマイモ）について学ぶ 教科書の20～25ページを熟読する（予習）配付資料を熟読する（復習）【30分】
7	植物を知る	身近な植物（ひつつきむし、ドングリ、モミジ、イチョウ）について学ぶ 教科書の26～31ページを熟読する（予習） 配付資料を熟読する（復習）【30分】
8	植物を知る	フロッタージュの技法を使い、葉脈について学ぶ：葉のフロッタージュで作画する（製作） フロッタージュの資料を熟読する（予習）【30分】
9	植物の育て方を知る	チューリップの育て方を知る 教科書の60～61ページを熟読する（予習） 配付資料を熟読する（復習）【30分】
10	植物の育て方を知る	アサガオの育て方を知る 教科書の62～63ページを熟読する（予習） 配付資料を熟読する（復習）【30分】
11	植物の育て方を知る	ナノハナ、ヒヤシンスの育て方を知る 教科書の66ページを熟読する（予習） 配付資料を熟読する（復習）【30分】
12	植物を知る	その他の植物や身近な昆虫について知る 教科書の32～59ページ及び66～69ページを熟読する（予習） 配付資料を熟読する（復習）【30分】
13	子どもと植物の振り返り	授業を振り返り、子どもたちが植物とふれ合う環境づくりについて考える 子どもたちが植物とふれ合う環境づくりについて、ワークシートを完成する（復習）【30分】
14	学内や自宅周辺の自然を知る	【課題研究】あそびの要素を取り入れた自然観察ゲーム「フィールドビンゴ」を準備・実行する 結果報告として「ワークシート」を完成させる【90分】
15	学内や自宅周辺の自然を知る	【課題研究】学内や自宅周辺の自然（植物や昆虫等）の観察・調査・記録を行い、詳細を調べる 調査報告として「ワークシート」を完成させる【90分】